

ランチオンセミナー16

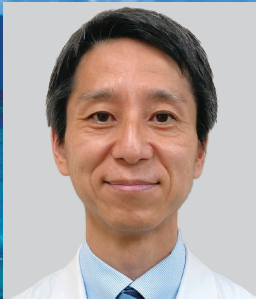
2024年

12月7日(土) 12:40~13:40

会場:第7会場 宜野湾市立体育館

開催形式:現地開催

座長



松下 雄彦先生

(神戸大学大学院医学研究科 整形外科 特命准教授)

演者
1



新時代のAKOへ
一症例から学んだこと

中山 寛先生

(兵庫医科大学 整形外科学教室 准教授)

演者
2



AKOによるアライメント矯正の基本と
術式の適切な選択法

秋山 武徳先生

(医療法人めぐみ会 秋山クリニック 理事長)

■ 新時代のAKOへ
一症例から学んだこと

演者1: 中山 寛 先生
(兵庫医科大学 整形外科教室 准教授)

近年、膝周囲骨切り術(AKO)は膝関節関連学会でも多くの演題登録がなされるようになったが、適応が難しく、手術手技が複雑化し、本邦での手術件数は伸びていない。2010年4月に大学に戻り、Puddu plateの使用から始めた私のAKOは計1400膝を超えた。当時は適切な教科書もなく、内側開大式高位脛骨骨切り術の適応の限界、骨癒合不全、術後感染・血栓、膝窩動脈損傷、TKA conversionなど数多く経験してきた。本ランチョン講演では当科で行ってきたAKOの経験から本来のAKOの適応、変性した半月板温存の取り組み、鎮痛剤使用、血栓や感染対策、ニープレスやLIPUS使用なども含めた症例から学んだ当科の工夫についてお話する。

また、AKOは冠状面のみならず、矢状面、横断面での矯正が可能である。膝蓋骨脱臼に対する遠位大腿骨回転骨切り術、Inwardly pointing knee syndromeに対するdouble level derotational osteotomy、ACL後OA膝や内側半月板後根断裂に対するTibial slope change osteotomyなど、膝関節外科医にとってAKOの習得は必須である。これら、矢状面や横断面も含めた患者に合わせたオーダーメイドAKOについても症例を提示し手術手技についてお話する。私と同じpitfallに陥らないように、また、冠状面の矯正だけではないAKOのさらなる可能性、多様性とその魅力について知っていただき、まだAKOを始めておられない先生方もAKOの一步を踏み出して頂ければ幸いである。

■ AKOによるアライメント矯正の基本と術式の適切な選択法

演者2: 秋山 武徳 先生
(医療法人めぐみ会 秋山クリニック 理事長)

膝周囲骨切り術(AKO)は、アライメント異常が原因で発症した変形性膝関節症(OA)患者に対し、アライメントを骨切りにより矯正し、下肢全体のバランスを整え、患側コンパートメントの負担を軽減することで、除痛と不安定性の改善を期待する基本的な関節温存手術である。これまでのアライメント矯正の基本は、荷重軸を患側から健側コンパートメントに移動させる内外反のアライメント矯正を考えるだけでよかったが、最近では、脛骨と大腿骨とのアライメントのバランスから成る関節面傾斜異常をも矯正することが重要と考えられるようになった。つまり、荷重軸と関節面傾斜の両方のバランスを考慮した、大腿骨と脛骨での手術計画が必要であるということである。また、それぞれのAKOの術式も多様化しており、クローズ式とオープン式の選択だけではなく、多種多様な術式をどのように組み合わせる手術計画を立てたらいいのか、を考えないといけなかった時代になってきた。本講演では、なぜ骨切りが必要なのか?という原点に基づいて、「AKOによるアライメント矯正の基本と術式の適切な選択法」に関して症例を提示しながら解説し、AKOに対する理解を深めて頂きたいと考えている。

「膝周囲骨切り術後」関連製品のご提案 詳細はこちらから▶▶▶

AKO術後の固定、治療、リハビリまでトータルでサポートします!



超音波骨折治療器 アクセラス2

Accellus 2

30 mW/cm² → 60 mW/cm²
選べる2段階出力



2プローブ設計、
超音波2段階出力で効率的的確な照射に



医療機器認証番号 229AHBZX00016000

- 2ヶ所同時照射したい症例に
- 大腿部など深部への照射に
- 音声ガイダンス付きで高齢者でも使いやすい

ギプス包帯
ハイブリッドシーネ ニー

伸展タイプ 屈曲タイプ



医療機器届出番号 13B2X00187000045

ギプスシーネの固定力とサポーターの快適性を兼ね備えた、ギプス料で運用できる膝関節専用のギプス材料

ICING SYSTEM
CE4000II



医療機器認証番号 305AHBZX00015000

AKO術後やリハビリテーション後のクライオセラピーにおいて、0~18℃の設定温度で手間をかけずに連続冷却を行える冷却装置